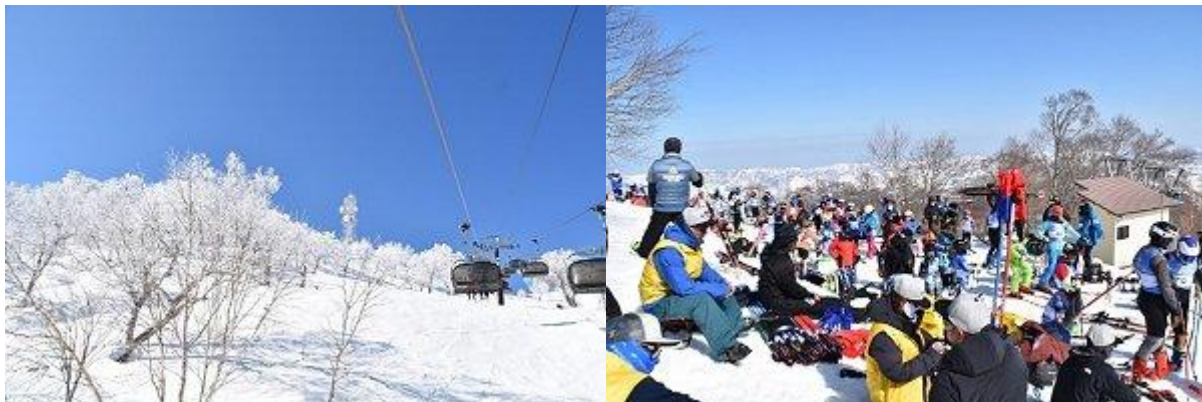


## SAK2021 年度 チャレンジ CUP 第 2 戦 野沢大会

日付：2022 年 4 月 2 日（土）～3 日（日）

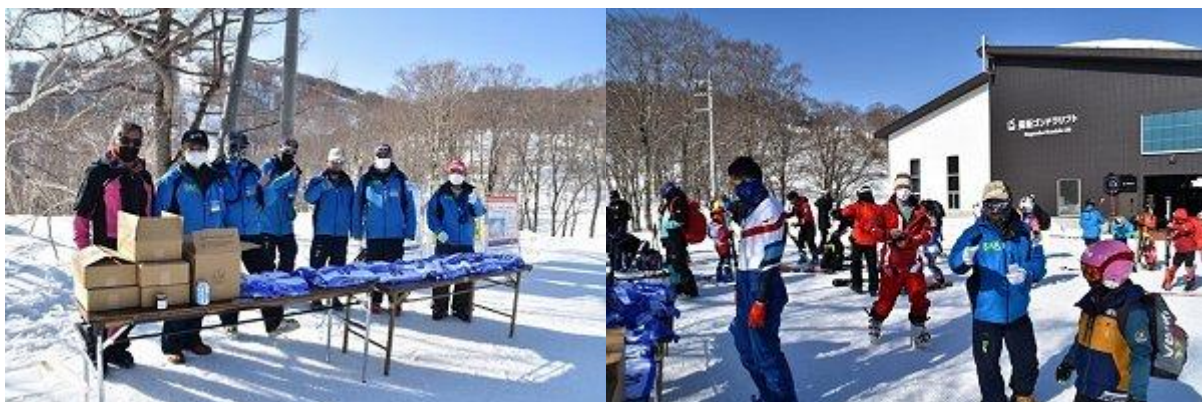
場所：野沢温泉スキー場

報告：広報 佐藤 公宣



関東では春本番を迎え、桜の満開も過ぎてしまいましたが、県連の行事としては最終となる「チャレンジ CUP 第 2 戦」が野沢温泉スキー場「やまびこコース」で開催されました。スキーシーズンも終盤を迎える中ではありますが、幸い天候にも恵まれ、北は北海道から南は大阪から集まった各選手達の熱戦が繰り広げられました。

大会運営についても地元野沢温泉スキー場関係者の皆様によりスムーズに運営されました。また「やまびこコース」は標高が高いので、この時期のゲレンデコンディションとしてはベストだったと思います。



北は「北海道」から南は「大阪」まで、老若男女のレーサーが続々とやってきました。宿泊場所でご一緒した選手は、名古屋から親子で参加するとの事でしたが、事前にインターネットでこの時期に開催されるレースを検索して申し込まれたそうです。県連主催の行事ではありますが、神奈川県以外の多くの方がホームページを閲覧しているなど感心した次第です。



湯浅直樹選手が前走1番で登場  
湯浅選手の別次元の滑りとスピードを目前にして、皆さん驚嘆していました。  
今シーズンで引退との情報ですが非常に残念です。

◇ 4/2 回転競技 天候：快晴 エントリー約100名





◇ ハプニングは付きもの



県連行事担当の皆様は、大会終了後、宿に戻ってから集計作業と賞状の作成に悪戦苦闘していました。途中からプリンターのコンディションが悪くなり、1日目に賞状を渡す事ができませんでしたが、夜遅くまで対応した結果、なんとか2日目には賞状を渡すことができました。選手の皆さん大変ご迷惑をおかけしました。

◇ レース前のひと時



◇ 4/3 大回転競技 天候：晴 エントリー約120名



#### ◇ 表彰式

感染症の影響を考慮して、集合しての表彰式は実施できませんでしたが、県連役員の宿泊場所で賞状とメダルを受け取るスタイルとなりました。仕方ありませんがちょっと残念ですね！ すみません！ 写真を撮るのを忘れていました。

#### ◇ 編集後記

昨年はコロナの影響で各種行事が軒並みキャンセルとなり、広報活動も冬眠していましたが、今回は久々に競技の取材ということで、老体に鞭打って取材させて頂きました。以前にもチャレンジカップの取材経験はありましたが、場所が鹿沢ではなく野沢温泉ということで、若干、温泉気分になっていた事も事実です。（外湯の熱さを堪能してきました。）

スキーシーズンも終盤ですが、神奈川県にはこんなにもアルペンレーサーがいたのかと感心した次第です。皆さん次の五輪に向けて頑張ってもらいたいものです。

なお、今回撮影した写真については、SAK ホームページの「画像データベース」で見ることができます。多分、全員分の写真があると思うので、自分の滑りを確認して下さい。